

ラベンダーを育てる楽しみ ラベンダーバンドルズを作ってみよう！

2021.06.17



ラベンダーバンドルズを知っていますか？ ラベンダーの花穂を茎で包み、リボンを編み込んで束ねたもので、生花でつくって乾燥させると、そのままポプリになります。ラベンダーの爽やかな香りに包まれるバンドルズづくりは、楽しいうえに癒し効果もたっぷり。作り時は、花穂が上がって来て何輪か花が開き始めたころ。6月中旬からが適期です。プレゼントにも喜ばれますよ。NPO 法人ジャパンハーブソサエティー認定、上級ハーブインストラクターの池田貴美子さんに、つくり

方を教えていただきます。

目次

- [クラフト制作に向くラベンダー‘グロツ’](#)
- [ラベンダーバンドルズの作り方](#)

クラフト制作に向くラベンダー‘グロツ’



よく香り、見栄えのするラベンダー‘グロツ’。ラベンダーにはさまざまな品種がありますが、バンドルズなどのクラフト制作にオススメなのは、‘グロツ’という品種

(*Lavandula x intermedia* ‘Grosso’) です。これは、ラバンディン【真正ラベンダー (*Lavandula angustifolia*) とスパイクラベンダー (*Lavandula latifolia*) の交配種】と呼ばれる系統のラベンダーの一種で、茎が長く、美しい花穂がよく香ります。暑さ、寒さに比較的強く、育

てやすい品種ですが、草丈 50~90cm とかなり大きな株に育つので、花壇に植える際にはある程度のスペースがあるとよいでしょう。また、挿し木で増やすことができます。

ラベンダーの生花は花屋さんではほとんど手に入らないので、ぜひお庭で育てて、バンドルズづくりに挑戦してくださいね。



ハーブ講習会参加者の手による色とりどりのバンドルズ。初心者でも作れます！（*）

ラベンダーバンドルズの作り方



【道具】

はさみ

作り方



長いほうの糸をぐるぐると花穂に巻きつけて、一つにまとめます。全体に糸を巻きつけたら、短いほうの糸と結んで、余った糸を切ります。花穂にボリュームがなく太くしたい場合は、落ちた花や短くした茎を花穂の中心に差し込んでから、糸を巻きつけます。

次に、リボンも糸と同じように、片方を 30cm ほど残して、花穂の根元で縛ります。

【材料】

- ラベンダー‘グロッツ’ (ラバンディン) 奇数の本数で作ります (7、9、11、13、15、17 本のいずれか。2 本取りする場合は、その倍の数が必要)。ここでは 9 本の 2 本取り、計 18 本を使った作り方です。
- 細い紐や細い毛糸 100cm
- リボン (5~10mm 幅、表裏に色がついているもの) 150cm
-

まず、茎の部分の花や葉、脇枝を取り除きます。

花の根元の位置を合わせ、茎の長さを揃えて切ります (写真は花穂を入れて 45 cm ほど)。



糸の片方を 10~20cm ほど(花穂の長さに合わせて)残し、もう片方を花穂の根元にしっかりと 3 回巻きつけて縛ります。巻きつけた糸を片手の指で押さえ、別の手で茎を持って花穂の根元が止まるまで引き下げます (きれいに作るコツです)。





花を逆さまに持ち、花の根元で茎を折り返します。根元に爪を立てて、ゆらゆらと動かしながら徐々に曲げると、ポキッと折れにくくなります。もし折れても、繊維が強いので大丈夫。

折り返したところから長いほうのリボンを出し、市松模様になるように、裏表と編んでいきます。短いほうのリボンは、茎と花の間に入れ込んでおき、長いほうのリボンだけを使って編みます。



リボンが互い違いに出るようにして、2段目に進みます。今回は2本取りにするので、茎を2本ずつまとめて編み込みます。

市松模様ができてきました。きつめにしっかりと編み込んでください。



花穂が隠れるまで編み進んだら、中に入れてあった短いほうのリボンを引き出して…

蝶結びにして、でき上がり！

茎が長すぎる場合は、はさみで切り揃えてください。こぼれた花は、集めてサシェに使えますよ。





乾燥すると、茎が緑から茶色に変わり、少し縮みます（カゴの中のバンドルズは乾燥したもの）。もしリボンがゆるんだら、つまようじを使ってリボンを締めてください。また、香りが弱くなってきたら、花の部分を優しくもむと、香りがよみがえります。



バンドルズをつないでリースに。（*）
バンドルズをいくつもつなげば、ラベンダーが香るリースも作れますよ。リボンや飾りをお好みでアレンジして、バンドルズ作りを楽しんでくださいね。

併せて読みたい

- ・ [安眠効果あり！「ラベンダーピロー」の作り方](#)
- ・ [ほんのり香る「ラベンダースノーボール」の作り方～ハーブ活用簡単レシピ](#)
- ・ [初心者におすすめ！ハーブを育てるメリットと育て方のポイントについて](#)

Credit

アドバイス&写真（*）／池田貴美子（いけだきみこ）



Herbs-9 主宰。航空会社に勤務の後、ハーブを学び、東京、湘南を中心にハーブの普及活動を行う。福祉施設、NPO 法人、女性センター、市営公園を中心に活動し、英国など海外のハーブ活用法や、ハーブの癒しの効用などを楽しく紹介している。NPO 法人ジャパンハーブソサエティー（JHS）上級ハーブインストラクターの他、メディカルハーブコーディネーター、ハーブソムリエの資格を持つ。
NPO 法人ジャパンハーブソサエティー <http://www.npo-jhs.jp/>

取材&文／萩尾昌美